

死海文書

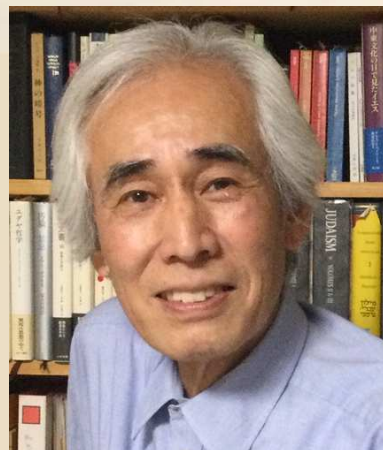
死海文書研究の現在と論争点

Some Disputed Issues in the Study of the Dead Sea Scrolls

クムランで発見された死海文書群は、キリスト教とラビ的ユダヤ教の成立を究明するのに重大な意義をもつ。「感謝の詩篇」「知恵文書 (4QInstruction)」などの研究を通して、現在、ヤハド共同体の歴史に関して何が論争されているのかについて報告する。

講師：勝村弘也

神戸松蔭女子学院大学名誉教授



日時：2021年9月18日(土)14:00-15:30

会場：オンライン (ZOOM Platform)

【事前申込要】 締切：2021年9月12日(日)

この講演会はzoomを利用しオンラインにて開催いたします。
ご参加をご希望の方は右記QRコード「参加申込みフォーム」からお申込みください。

【プログラム】 14:00-14:05 挨拶・講師紹介
14:05-15:05 ご講演
15:05-15:30 質疑応答



同志社大学HP
EVENTS

<https://www.doshisha.ac.jp/event/2021/0802/event-detail-4381.html>